

進路だより

岡山県立倉敷琴浦高等支援学校

平成 30 年 11 月号



11月も終わり、冬はもうすぐそこに来ています。新聞紙上ではインフルエンザの記事が見え始めたこの頃・・・ますます体調管理が大切な季節ですね。

ジョブマッチング～特別支援学校生徒のためのジョブフェア

少し前になりますが、10月31日（水）に1年生全員でジョブマッチングに参加しました。

21の企業の方が各ブースに座っておられるところに、3人グループになって面接形式で企業説明を受けたり、質問をしたりしました。1回あたり10分ほどと時間が限られていましたが、それぞれのグループが5つの企業を回り、いろいろなお話を聞くことができましたようです。

事後の授業で企業の方からのお話で印象に残ったことを含めて、グループごとに発表する機会を設けたところ、「遅刻しない・休まない」「あいさつ・返事」など日頃学校でも大切にしていることが、働く現場でも大切であることを企業の方からもお聞きすることができました。

卒業後には社会人になることを考え、学校生活で学んでいることを一つ一つ大切に積み上げていきましょう。



2年生 後期 現場実習

2年生のみなさん、11月5日（月）～11月22日（木）の約3週間、今年度2回目の現場実習お疲れさまでした。2年生前期までは1～2週間の実習でしたが、今回は更に長い期間でした。ほぼ1か月、学校とは違う環境での生活はどんなものだったでしょうか。顧みるとほとんどの生徒が欠席することなく、毎日通勤することができました。



日々の現場で大人に混じって作業を行うことは、体力的にも精神的にも大変なことです。夕方仕事を終えて家に帰ったときはぐったりとしていたかもしれません。家族にストレスをぶつけることもあったかもしれません。しかし、それを受け止めてくれる人や場があるからこそ次の日はまた仕事に向かうことができたのでしょう。健康管理だけでなく、心のケアや朝の送り出しなどご家庭からのたくさんのご支援があって3週間の実習を終えることができたのだと思います。本人の頑張りもさることながら保護者の皆様、ご支援ありがとうございました。

2年生のみなさんはこの後、自分の進路、3年生からの実習を考えていけるように振り返りをしっかり行いましょう。

卒業前の移行支援会議

倉敷琴浦高等支援学校卒業後は、社会人として職場と家庭・地域での生活が始まります。これまで12年以上もの間、学校生活を中心とした生活を送ってきた生徒のみなさんにとって、未知の生活が待っています。

社会人になると、家を出る時間と帰る時間が変わるだけ等という単純な変化ではありません。当たり前のようにいた「自分を見てくれる先生」がそばにいなくなるのです。困った時、つらい時、暗い表情をしていても「どうしたの?」と声をかけてくれる人がいなくなるかもしれません。

そんな時、学校で学んだ「相談できる力」が発揮されるといいですね。相談する相手は誰でもいいのです。何らかの方法で発信することが大切です。

職場の人でも家族でも…また、職場の人や家族には言いにくい相談もあるかもしれません。そんな時の相談先として、みなさんの周りには様々な支援機関があります。困った時やちょっと不安になった時などに相談しやすいよう、みなさんと支援機関とのネットワークを作り上げるための会議が『移行支援会議』です。

今年度も1月の後半～2月の中旬ごろに開催する予定です。(倉敷市在住生徒については移行支援会議の期日と場所は決定しておりますので行事予定をご確認ください。)

1年生 初めての個別実習

1年生の後期は、各コースに関連した実習先での現場実習を行います。1週間という短期間ですが、入学してから初めて個別(ひとり)で取り組む実習です。緊張感もかなり高いことでしょう。

また、環境・流通サービスコースの生徒は1月に行いますが、家政コースは制服業界が繁忙期になる前の11月に実習をさせていただきました。



1～2月の進路に関する行事予定

- 1月21日(月)～1月25日(金) 1年生後期現場実習(環境・流通サービスコース)
- 2年生 求職登録・職業相談
1日目 1月25日(金) 午後
2日目 2月1日(金) 午後
3日目 2月8日(金) 午後
- 3年生 移行支援会議(倉敷市児島在住生徒) 1月30日(水)児島支所にて
(倉敷市水島在住生徒) 2月5日(火)水島支所にて
(倉敷地域・西部地域在住生徒) 2月6日(水)倉敷健康福祉プラザにて
- 1月28日(月)～2月8日(金) 3年生就労前実習(キャリアトレーニング②)